

保存活動に世界的評価

佐倉草ぶえの丘バラ園「優良ガーデン表彰」受賞

佐倉草ぶえの丘バラ園（佐倉市飯野）と京成バラ園（八千代市大和田新田）が、フランスで5、6月に開催された「世界バラ会連合第17回世界大会」で「優良ガーデン表彰」を受賞した。一般の商業施設と一線を画し、県内外のボランティアが園やバラの維持管理を行っている佐倉草ぶえの丘バラ園は、昨年には米国のハンチントン財団からアジア初となる「殿堂入りバラ園」の表彰も受けており、関係者は世界的な評価を相次いで受ける快挙に喜んでいる。

仏で世界バラ会連合世界大会 八千代の「京成バラ園」も受賞

同園のボランティアで作られるもので、国内ではこれ「NPO法人バラ文化研 まで、神代植物公園（東 究所」などによると、世界 京）など県外の4園のみが バラ会連合には40カ国が加 受けていた。 盟。3年に1度世界大会を 開催している。 佐倉草ぶえの丘バラ園は 平成18年に開園。約1万3 千平方メートルのバラ園には10 万種2500本が植えら れ、「ヘリテージローズ」



優良ガーデン表彰を受けた「佐倉草ぶえの丘」のバラ園 ー佐倉市飯野（同園提供）

と呼ばれる貴重種の保存活 動などを行っている。前原 克彦理事長（67）は「今後も 日本の野バラをルーツとす るバラ収集を進め、海外の 物まねにならないバラ文化 を世界に発信していきたい」と話した。

80代の男性は照れて逃走？

直撃！体験！ ちばの現場

「愛し合っています」と男女で宣言すると、2人で2400円の入場料が1500円になる「カップル割引」が8日から1週間、京成バラ園で実施された。余計なお世話ながら、宣言する幸せな人たちがどれぐらいいるのか取材しよう

「愛し合っています」と男女で宣言すると、2人で2400円の入場料が1500円になる「カップル割引」が8日から1週間、京成バラ園で実施された。余計なお世話ながら、宣言する幸せな人たちがどれぐらいいるのか取材しよう



「恋人の聖地」といわれる園内で可憐なバラを見つめるカップル＝14日、八千代市大和田新田の京成バラ園

と思い、14日の日曜日に訪問した。若者から老夫婦まで多くの男女が来園する中で、驚くことに、私が窓口付近にいた昼過ぎの1時間程度だけでも、5、6組の男女が少し照れながら声を合わせて「愛し合っています」と窓口で宣言していた。一方で、チケットを購入する際にこの割引を知り、言うか言うまいか迷うカップルや、照れてしまい、76歳の妻を置いてさっさと園

「愛し合っています」宣言で入場料を割引

内に逃げてしまう80代の男性も見た。この妻は1人で「愛し合っています」と言い、おまけでカップル割引の適用を受けた。「結婚して53年になるので、素直に言っただけ」と話してくれた。

園内に入ると幸せそうな来園者であふれ、バラの香りよりもっと甘い雰囲気漂っていた。同園によると期間中は、普段よりもカップルで訪れる人が多いという。妻と娘の3人で来ていた神奈川県の会社員、大貫功一（47）は「言えは安くなりますからね」と照れ隠し。娘の紗良さん（17）は「思わず耳をふさいでしまったので、両親の『愛し合っています』は聞いていないです」と話した。

同園によると、この割引キャンペーンは定期的に行っており、今秋にも実施予定という。今度は取材ではなく、一般客としての来訪を誓って園を後にした。

（林修太郎、写真も）